

## 活動終了報告書（要約）

採択年度	2018 年度
コード番号	18A014

団 体 名	特定非営利活動法人ホープフル・タッチ	申請額
		991,100 円
		助成額(受領額)
		991,100 円
事 業 名	シリア国内におけるインフォーマル教育センターの開設と運営	事業地(国名)
		シリア

## 組 織 及 び 事 業 概 要

## ■ 組織概要〈創立年、趣旨、主な活動等〉 \* 300 字以内

【創立年】2016 年

【趣旨】シリア難民の子どもに教育を届ける活動から開始。人為・自然災害や飢餓貧困、劣悪な環境により「発達する権利」や「参加する権利」を剥奪された子どもの権利を保護・実現し、子どもの平和と発達を守り促進する取り組みに寄与するため創設。

【主な活動】トルコ、シリア、スーダン、カンボジアにて4分野で活動を実施。①教育（教育へのアクセス創出、学習環境の整備）、②子どもの保護（健康な心身発達の促進、心理社会的サポートの実施）、③保健・栄養（緊急人道的危機や慢性的貧困下にある子どもの健康状態の改善）、④子どもの参加（コミュニティのエンパワメント、子どもの自主性の促進、国際交流）。

## ■ 今回実施した活動の概要 \* 400 字以内

「戦争により非人道的被害を受けた、シリア人の子ども達の子どもの権利を保護する」ことを発展的目的、「シリア・ラッカ県市内にていかなる教育支援も受けられないシリア人の子ども達が、継続的・定期的に学習し、心理社会的支援を得られるインフォーマル教育センターを1年間運営する」ことを事業目的とした。Islamic State 占領から解放されたシリア・ラッカ県市内に在住する、教育を受ける機会のない子ども 260 名を対象に、シリア公教育のカリキュラムを基本としたアラビア語、英語、算数、図画工作、音楽を主な教科としたノンフォーマル教育センターを運営した。教師及び生徒は対象地域に在住するシリア人から構成した。生徒は初等教育第一～第四学年に相当する学齢期の子どもを中心としてクラス分けし、午前と午後の二部制で運営した。生徒や教師には必要な学用品や教材を配布し、ヒアリングを中心とした定期的なモニタリングを実施した。

## ■ 成果 \* 400 字以内

①シリア国内で戦争の被害を受け、就学機会のないシリア人の子ども 260 名に対し、最低限の学ぶ環境を提供した（フォローアップを必要とする生徒が多かったため計画時より生徒数を少なく設定した）。②登録した生徒の 70%以上が定期的に出席した（登録した生徒の 70%が事業期間を通じ 80%以上の出席率となった。活動初期には参加が習慣化しにくかったが家庭訪問などを通じ対応した）。③定期的に出席した生徒の 100%が、安心して学習できたと報告した（自治政府となっているラッカ市民評議会と連携し安全管理に当たった）。④定期的に出席した生徒の 81%の心理的不安が軽減したと教師から報告を受けた（教育センターがチャイルドフレンドリースペースの役割を果たせるよう、学力向上に向けた学習活動以上に段階的学習や心理社会的支援活動を重視した）。以上成果から事業目的を達成し、子どもの発達する権利・参加する権利の保護実現に寄与した。

\* 記載者へのお願い:本概での記述は本紙一枚に収めるようにして下さい(全体で 1100 字以内程)。